

魚津市議会 令和6年6月定例会

2024/6/13、6/14

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
6 月 13 日	代表 1	12	金川 敏子 (代表) 【一問一答】	市長 村椿晃 君	1 市長3期目の行政経営方針について
					昨年12月の市議会定例会において自民党議員会代表質問で、4月の市長の3期目の出馬意向について確認しました。その質問に対し、財政健全化の実現により、1歳児以上の保育料無償化、室内温水プール着工、新庁舎の整備など、魚津市発展の為、取り組んで参りたいと、出馬を表明をされました。 オールうおづで「夢、目標」を共有し、ネクストステージへと、選挙戦に突入され無投票で3選されました。3期目の市政運営にあたり、どのように取り組んでいかれるか、伺います。
					① 魚津のオンリーワンを守り、未来に伝える取り組みについて伺います。
					② 人口減少対策について伺います。
					③ 災害に強いまちづくりについて伺います。
					④ 街の新たな魅力と賑わい拠点の創造について伺います。
					⑤ 観光振興と更なる魅力づくりについて伺います。
					⑥ コミュニティの支援について伺います。
					⑦ 職員が今以上のやる気を出せる環境は、どのように考えていますか。
					2 松倉城跡国指定へについて
					① 松倉城跡国指定促進事業について、魚津市で今年度、文化財保護係が新設されましたが、新設された趣旨について伺います。
					② 国の史跡指定後にどのような活用をされるか伺います。
					③ 国指定になるために、事前の準備が必要と思いますが、今年度の松倉城跡国指定促進事業の内容について伺います。

魚津市議会 令和6年6月定例会

2024/6/13, 6/14

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
6 月 13 日	代表 2	8	久保田 満宏 (代表) 【一問一答】	市長 村椿晃 君	1 水産業振興対策の推進について
					① 水産庁へ継続要望してきた「ロシア水域内での鮭鱒のトロール網漁による試験操業の継続について」であるが、6月4日に報道され、日ロ両政府の漁業交渉が終了し、3年ぶりに試験操業再開が合意されたとのことである。この事柄についての経緯及び所感を問う。
					② 富山湾を含む日本海の水産資源の持続的利用のための対策として、鮭などの広域回遊魚について漁獲変動に対応する水産資源調査研究を強化することが求められていると考えるが、どのようにお考えか問う。
					③ 我が国の、排他的経済水域内における外国漁船による違法操業は根絶されるべきであり、国の監視及び取締り体制をさらに強化・充実すべきであり、関係国はじめ各国との外交交渉を強化することが必要と考えるが、どのようにお考えか問う。
					④ 水産加工業において、燃油価格の高騰や円安による加工原魚の仕入れ価格高騰、電気料金の値上げが追い打ちとなり、厳しい経営状況にあることから、経営の安定化に向け、原料調達に係る支援制度の拡充を図るとともに、電気料金など経常的経費の増加に対する新たな支援策を国に求めるべきと考えるが、どのようにお考えか問う。
				⑤ 近年、日本周辺の海水温の上昇などの海洋環境の変化により、鮭・サンマ・スルメイカなどの不漁や海苔などの養殖生産量の減少が続いている。主要な魚種の水揚げ量や養殖生産量の減少は、漁業者の収入の減少だけではなく、水産加工業など地域経済にも影響を及ぼすため、魚場環境改善推進事業などにより、国は水産資源の回復に向けて研究と対策すべきと考えるが、考えを問う。	
				市長 村椿晃 君	2 米騒動発祥の地 魚津と貧民救助制度について
					① 旧十二銀行倉庫(米倉)を保存し、周辺環境整備に着手され、文化財指定に向け邁進されているが、今までの経過と現況を問う。 ② 令和6年2月20日に『米騒動と当時の魚津町の貧民救助制度が密接に関わっていた関係性を、小中学校の社会科歴史教育で触れるよう、次期学習指導要領の見直しを国に働きかけよ』と文部科学省ならびに衆参国会議員事務所34事務所及び首都圏本部に、歴史を風化させてはならないとの考えから、会派の要望として実施した。市当局からも働きかけをすべきと考えるが、考えを問う。
				木村 産業建設部次長	3 地方創生や国土強靱化に向けた道路整備の促進について
					① 安全・安心のみちづくりの促進のひとつとして、通学路対策など交通安全施設の整備も国土交通省に要望をされているところである。児童生徒数は減少していくものの、今後も引き続き、力強く要望されていくことが必要不可欠と考えるが、考えを問う。

魚津市議会 令和6年6月定例会

2024/6/13、6/14

日	順番	番号	質問者	答 弁 者		
6 月 13 日	個別 1	11	松倉 勇 (個別) 【一問一答】	市長 村椿晃 君	1	市庁舎建設に向けた基本構想と進捗状況について
					①	なぜ、健康センターを市庁舎内に設置しなければならないのか
					②	市庁舎敷地の借地を解消させておくべきものと思うが、当局は如何に捉えているのか？
					③	当局で考えられている駐車場は平面駐車場なのか立体駐車場なのか？
					④	建設費70億とした場合の残額50億円はどのような有利な財源をお考えか？
					⑤	事業手法の考え方では、PFI方式が謳われているが？
					2	台湾との交流、提携、候補自治体との今後の方針について
					①	本年度においては、何を目途とした交流事業をお考えなのかを伺います
					②	交流事業の今年度予算として 440万円を計上されていますが、その使途内容について
					③	交流事業予算の増額を考えるべきと思うが
					④	交流提携においては、何時頃を目指しているのかをお尋ねします
					3	コミュニティセンター地域事業交付金について
					①	交付金増額の目的について

魚津市議会 令和6年6月定例会

2024/6/13、6/14

日	順番	番号	質問者	答 弁 者				
6 月 13 日	個別 2	7	八倉巻 正臣 (個別) 【一括質疑】	市長 村椿晃 君	1	人口減少対策について 4月に民間組織の「人口戦略会議」では将来的に「消滅の可能性がある」と見なした自治体を公表し県内でも2市3町が該当しました。消滅可能性の根拠は2020～2050年の30年間で、子どもを産む中心世代となる20～30代の女性が50%以上減るといわれています。本市では46.9%となっています。 ① この調査結果の市の見解を問う。 県は人口未来基本構想本部を設置し市町村と連携していくと発表しました。 ② 県との連携を問う。 ③ 40代の転出が目立つがその原因を問う。		
					広田 防災危機管理統括監	2	大規模地震災害について 本年1月1日に能登半島で地震が発生しました。石川県では震度7、富山県内では6市1村で震度5強を観測し甚大な被害を受けました。本市でも震度4を観測し住家被害60件、人的被害2件、火災被害1件、落石・倒木・路面沈下など発生しました。3月定例会では、地震についての様々な課題が見えてきたことから沢山の質問が出ました。 ① 地域防災計画では応急仮設住宅の建設予定地を定めて置くとなっていますが、何処を予定しているかを問う。 地震災害で家屋など倒壊したがれき処理の問題があると思います。一概には言えませんが、この問題も復旧を遅らせる原因だと思えます。 ② 被災家屋からの災害廃棄物やがれき等の運搬場所・処分方法を問う。 大規模地震が起きた場合、各地から救援物資等が運ばれて来るとは思います。本市に来るときは必ず橋梁を通過して来なくてはならない事となります。 ③ 緊急輸送道路などに架かる橋梁の耐震強度について問う。	
						赤坂 産業建設部長 (広田 防災危機管理統括監)		能登半島地震は休日に発生しました。しかし、災害はいつ起こるか分かりません。様々な状況を想定しておかなくてはならないと考えます。 現在、小学校では、朝は集団登校を実施しています。しかし、下校時は授業の関係で低学年から帰宅しています。 ④ 特に下校時に地震発生した場合の児童の安全確保を問う。
							窪田 教育委員会事務局長	
						宮崎 民生部長 小林 生活環境課長		3

魚津市議会 令和6年6月定例会

2024/6/13、6/14

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
6 月 13 日	個別 3	5	島田 修 (個別) 【一問一答】	田中 防災危機管理室長	1 避難所について
					① 避難指示の情報発信について 適切な情報を素早く住民に提供する、システム作りをどのように考えていますか。
					② 避難所での備蓄品の使用状況 1月1日発生しました能登半島地震で、避難所での備蓄品の使用状況はどのような状況でしたか。
					③ ハザードマップの見直しと高齢者への支援体制 魚津断層帯が報告されています。ハザードマップの見直しと指定避難所の周知、独り暮らしの高齢者や障がいのある方への支援方法は近所の方にどのように周知されていますか。
					④ 避難所の開錠について 公共施設へのリモートロックシステムはいつ実施されますか。また、暗証番号等の管理者はどのように決められましたか。
					⑤ 避難所の備蓄品について 令和6年5月に備蓄品が配布されましたが、各避難所への数量はどのようにして決められましたか。また、避難所に指定されていて、備蓄品を配置されていない施設がありますが、なぜですか。
				教育長 山瀬敬 君	2 不登校の状況について
					① 学校に行けない児童の受け入れについて 今年度から各小学校に、校内教育支援センター「校内すまいる」が開設されましたが、開設した意義をお聞きたい。
				長崎 教育委員会参事	② 不登校増加の原因 当局は不登校が増えている原因をどうとらえていますか。
					③ 利用状況について 学校に行けない子ども達の「校内すまいる」の利用状況をお伺いします。
					④ 中学校の現状は 中学生は小学生より多いと聞きましたが、不登校の状況と対策は取られていますか。
					⑤ 不登校の状況 小学校には「校内すまいる」、中学校には相談室や個別学習室が有り対応されていますが、それでも登校できない生徒への対応はどうされていますか。
⑥ 早めの対策について 小学校の時から教員と児童の関わる時間を増やす必要があるのではないですか。現在どう対応されていますか。					
⑦ 高校生について 中学卒業後、通信教育の学校が一部受け入れている状況と聞きましたが、それ以外の生徒はどうしているか把握されていますか。					

魚津市議会 令和6年6月定例会

2024/6/13、6/14

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
6 月 13 日	個別 4	3	大城 章仁 (個別) 【一問一答】	窪田 教育委員会事務局長	1 子ども・子育て支援について
					① スクールバスの弾力的運用について 猛暑日等においては、徒歩圏内の小学校低学年児童もスクールバスを利用できるようにするなど、特段の配慮を検討すべきだと考えるが、これについての見解を伺いたい。
				赤坂 産業建設部長	② 児童の「遊び場」「居場所」の確保について たとえば大町地区には、児童の屋内外の「遊び場」が極めて少なく、教育上、由々しき問題になっている。こうした「遊び場困窮地域」についてどのように考えているのか伺いたい。
				牧 産業建設部次長	2 空き家対策について
					① 令和8年度以降の空き家対策について 令和8年度以降の空家等対策計画を策定する予定はあるか。あるとするならば、空き家の利活用を促すため、非営利法人や推進機構、協議会などの専門組織を設けるべきだと考えるが、見解を伺いたい。
					② 空き家を利活用した町内交流拠点について 行政が空き家を借り上げ、区長または班長の管理のもと、届出避難所や町内交流拠点などとして近隣の高齢者や障がい者に利活用してもらうことは可能か。もしも困難ならば、その法的、技術的な理由を伺いたい。
				広田 防災危機管理統括監	3 避難所計画について
					① 能登半島地震における避難困難者の検証について 先の地震において高齢者や障がい者などの避難困難者が直面した不自由や不都合の検証結果を、できればアンケートやヒアリングを実施した上で早期にまとめるべきだと思うが、見解を伺いたい。
				宮崎 民生部長 小林 生活環境課長	② 個別避難計画について 昨年1月時点における本市の個別避難計画の策定率は3%にすぎず、県内市町村の中で最下位だった。策定率が著しく低い要因は何か、また、今後どのように高めていくつもりなのかについての見解を伺いたい。
					4 地域の安全・活性化について
				宮野 企画部長	① 住民パトロールについて 「パトラン」は今や全国展開されている。本市においても「パトラン」、さらには「パトウォーク」や「パトサイクル」といった事業を、たとえばモデル地区を募集する形から始めてはどうかと考えるが、見解を伺いたい。
					② SNSによる積極的な情報発信について 地域の安全性を高めるためにも、また広くイベント情報等を周知する上でも、LINEなどのSNSは極めて有効だが、本市の情報発信の頻度と内容は乏しい。思い切った改善が必要だと考えるが、見解を伺いたい。
宮崎 民生部長	5 高齢者の外出促進策について				
	① オンデマンド交通について 想定しているサービスには、普通車のデマンド型乗合タクシーも含まれるのか。また、高齢者が予約・支払いシステムを容易に使えるようになるためには相当の支援策が必要だと考えるが、見解を伺いたい。				
② 「お年寄り食堂」について 「子ども食堂」が果たす役割は重要であるが、高齢者のための「お年寄り食堂」もあっていいのではないかと考える。社会実験として、まずどこかの地区にこうした事業を委託することについて、見解を伺いたい。					

魚津市議会 令和6年6月定例会

2024/6/13、6/14

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
6 月 13 日	個別 5	2	寺口 俊光 (個別) 【一問一答】	広田 防災危機管理統括監	1 災害・防災対策について
					① 魚津工業高校・魚津高校等、県立施設がハザードマップ上、避難所として記載がある。しかし今回は避難所運営ができなかった。今後カギ開けなど県立施設の避難所運営の対処法はどのように考えているか？
					② いわゆる南海トラフ地震が発生した場合の市役所や各避難所等の被害想定は？
					③ 能登半島地震において、魚津市民が能登半島で被災したという情報はなかったか？また能登半島等の被災地へ魚津市民を迎えにいく事ができなかったのか？
					魚津市はいろいろな自治体と防災協定を結んでいる。協定内容に魚津市民の保護に対する協定はあるのか？首都圏や中京圏、関
				④ 西圏で巨大地震があった場合、魚津市民が防災協定自治体まで避難すれば、魚津市から迎えがくと分かっているならば、魚津市民の集合場所となりえないか？	
				⑤ 魚津市は東京都国分寺市と昨年防災協定を結んでいる。防災協定の内容に魚津市民の援護を追加することはできないか？	
				西川 上下水道局長	2 経田地区のまちづくりについて
					① 魚津市の下水道を整備する計画区域では魚津市のホームページによると概ね整備完了済みとのことではあるが、整備率は何%か？
				広田 防災危機管理統括監	② 未だ整備が済んでいない地域はどこですか？その校下名と町内名はどこか？また整備が進まない理由は？
③ 普通自動車が入れない地域において緊急車両はどのように対応しているのか？					
市長 村椿晃 君	④ 今年の重点防火指導対象地域指定はどこか？指定の理由は？				
	⑤ 市道の拡幅、また下水道整備、防災、救急等早急な対応が必要である。地域住民は大変困っている。都市計画・空き家対策・市道拡幅・下水道・消防・防災等、それぞれの行政組織は一生懸命に課題に取り組んでいるが、なかなか解決に至らない。これらの課題の解決には行政の力も必要だが、政治の大きなリーダーシップが必要ではないか。政治のリーダーシップで諸課題を解決する意気込みとして、市長に現場視察を提案したい。日程を作れるか？				

魚津市議会 令和6年6月定例会

2024/6/13、6/14

日	順番	番号	質問者	答 弁 者		
6 月 14 日	個別 6	4	野村 明男 (個別) 【一問一答】	教育長 山瀬敬 君	1 特別支援教育について	
					① 児童生徒数がH30(2940名)R6(2404名)と500名以上減少しているのに、特別支援学級の児童生徒数はH30 (63名2.14%)R6(110名4.57%)と47名も増加している。その背景や対策、対応を問う。	
					② 学習支援員7名、スタディメイト22名は21H/週、勤務しているが、現状からみて人数や時間数は、充足しているかを問う。	
					③ 特別支援級の定数は8名は実情に合わない。以前、小規模校の複式学級解消のため市費負担講師を雇用する予算があった。同様にできないか。	
						④ 「第2期教育振興基本計画」の特別支援教育の課題に関係機関の情報共有が新たに挙げられている。つくし学園は社会福祉課が所管、他にもこども課、教育総務課も関わると思うが、どこが中心となりどのように連携を図るのかを問う。
				長崎 教育委員会参事	2 不登校対応・対策について	
					① 各校に設置した校内スマイルの現状と課題を問う。	
					② 同基本計画によると不登校の出現率は、目標が令和元年度実績(小1.05%、中4.43%)令和7年度(小0.7%、中3.0%)とあるが、達成されそうか。	
					③ 不登校を生まない対策として、何が重要か見解を問う。	
						④ 教育センターの相談時間が月曜日は午前中、他の曜日は10時から15時までである。滑川市のように平日9時から17時のように、広げられないか。
				市長 村椿晃 君	3 企業誘致について	
					① 令和5年度に企業誘致のために声掛けした社数を規模別、業種別に問う。	
② 少子化対策、県外の若者が魚津に戻るにしても、ネックは働き場所と考えるが見解を問う。						
4 文化課への格上げについて						
		第5次総合計画の施策15に芸術文化・スポーツの振興とある。文化もスポーツも同等に捉えられているが、市に生涯学習・スポーツ ① 課はあるものの、文化課はなく文化係と低い位置づけである。国や県には対等な庁や課がある。市も文化課に格上げする等、組織の見直しを図るべきと考えるが見解を問う。				

魚津市議会 令和6年6月定例会

2024/6/13, 6/14

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
6 月 14 日	個別 7	14	中瀬 淑美 (個別) 【一問一答】	市長 村椿晃 君	1 水のレジリエンス強靱化について ① 災害時の水の確保にむけ、水道が断水した場合であっても近隣住民への水の安定提供が図れるように、水の確保や地下水膜ろ過システムの試験的導入(モデル事業の実施)について問う
					② 維持管理の効率化や省力化・省人化による水道事業の持続性担保と安定運営の確保、さらには災害時の水インフラの早期復旧の実現、耐災害性強化にむけて先進の地中可視化技術やDXの試験的導入(モデル事業の実施)や活用が必要であるか考えるがどうか問う。
					2 「自治体版こども大綱」について ① 「こども大綱」の考え方、評価と本市の取組方針について問う
				教育長 山瀬敬 君	3 子どもを被害者にも加害者にもさせないAIペアレンタルコントロールアプリの活用について ① 愛知県警等が開発したアプリ「コドマモ」の周知・啓発を行ってはどうかを問う
					② 子どもを被害者にも加害者にもさせないために、実証事業の可能性も含めて、学校配布の学習用タブレット端末に「コドマモ」アプリをインストールしてはどうかを問う。
					4 熱中症対策の推進について ① どのように熱中症対策を推進しているのか問う
				宮崎 民生部長	② 熱中症対策のマニュアルを作成するなど、情報発信はどの様に行うのか問う
					③ 地球温暖化が急速に進む中、エアコンの活用が必須となる。今後は熱中症対策としての観点から、高齢者世帯や障がい者世帯にエアコン購入設置費等の助成支援を行うことが必要と考えるが見解を問う。
					④ 3か所の公共施設をクーリングシェルターとして指定したが、今後はどのように対応するのか問う
					⑤ 類似公民館へエアコン設置し、クーリングシェルターにして使用してはどうかを問う。

魚津市議会 令和6年6月定例会

2024/6/13、6/14

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
6 月 14 日	個別 8	1	宮坂 昌利 (個別) 【一問一答】	市長 村椿晃 君	1 公民館のコミュニティーセンター化について
					① 今年度より、13地区の公民館がコミュニティーセンターになりましたが、コミュニティーセンター化された目的を問う
					② コミュニティーセンター化されたが、地域振興会の役割が明確にはなっていない現状をどう考えておられるのか見解を問う
					③ 自治基本条例の一部改正及び地域づくり組織条例の制定を早急に進める必要があると考えるが見解を問う
					④ コミュニティーセンター条例が3つあるのは何故か見解を問う
					⑤ 今後1つにまとめることは考えておられるか見解を問う
					2 保育士の処遇改善について
					① 魚津市独自の保育士待遇改善の施策について見解を問う
					② 全国的に見ても保育士不足が言われ、魚津市もそうなのですが、その点についての見解を問う
					③ ここ10年でファミリー層が増え、人口増加にもつながっている千葉県流山市では、独自の事業で正規保育士の給与が月額43,000円、上乘せされていて、他にも支援制度があり、保育士さんを大募集されていますが、魚津市でもこのような大胆な施策が必要と思うが見解を問う
					3 子育て政策について
					① 昨年9月から魚津市独自の政策で1歳児以上すべての児童及び第2子以降の0歳児の保育料及び副食費が無料となり大変ありがたいことであり、もっと市内外にアピールするべきなのではないか見解を問う
					② 今後、第1子の0歳児からも無料にすることの考えはあるのか見解と問う
					4 スポーツについて
					① スポーツの選手の活躍は、市民に元気と勇気と希望を与えると考えるが、認識を問う
					② 活躍が期待される選手に、もっと市全体で盛り上げていかなければならないと思うが見解を問う

魚津市議会 令和6年6月定例会

2024/6/13、6/14

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
6 月 14 日	個別 9	17	寺崎 孝洋 (個別) 【一括質疑】	市長 村椿晃 君	1 魚津水族館について ① 一昨年から水族館についての「フォーラム」の開催やSNS上では「波のない水槽」でのバズり、またNHKやBBTテレビでは日本最古の水族館で老朽化が問題だと放映されていました。それ故、水族館への関心が高まっていると感じています。そのような中、市長は5月12日のBBT「シンそう富山【魚津水族館のこれから】」に出演された際、番組の最後に水族館の将来について「水族館を核にした街づくりを進めていきたい」と述べられました。その思いについて聞く。
					2 富山地方鉄道について ① 昨年度末から富山地方鉄道の存続に関する記事がローカルの新聞にて報道されています。「みなし上下分離方式」や「施設費用自治体で」という文字が踊っておりますが、鉄道会社や県、近隣市町村とは何か話はされているのでしょうか？話をされているのであればその内容について聞く。

魚津市議会 令和6年6月定例会

2024/6/13、6/14

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
6 月 14 日	個別 10	10	岡田 龍朗 (個別) 【一問一答】	広田 防災危機管理統括監	1 防災対策について
					① 市民は能登半島地震による影響で防災に対する関心が高まっている。市の防災対策について、どう対応しているのか。その機能強化について、考えはどうか。
					② 魚津断層帯は、糸魚川沖に伸びる断層帯が連動して地震・津波が発生すると想定されている。その想定における地域防災計画の見直しの考えはどうか。
					③ 富山県内では、能登半島地震による液状化現象での被害が多発した。魚津市では液状化現象が発生する地域等を把握しているのか。
				赤坂 産業建設部長	④ 災害時の避難所生活が長期間になる場合、災害関連死、病人、女性等に配慮した対応が求められている。その環境改善の取り組みをどう考えているか。
					2 地域交通について
					① 新聞報道等によると、富山地方鉄道の運営形態について「みなし上下分離」を軸に協議を進めるとしている。どのような経緯、その対応についてどうか。問いたい。
					② 令和5年度から地鉄に対し、県・沿線市町村の支援が強化されている。これは継続的な支援となるのか。令和5年度の魚津市の負担額はどれくらいか。
				副市長 四十万隆一 君	③ 県は地域交通について、自治体や地域住民の積極的関与・参画を目指すとしている。魚津市における具体的な施策例等があるのか。
					④ 魚津市民バスの目的の中で市民の福祉を増進とあるが、どのようなことなのか。改めて具体的に問いたい。
					3 再生エネルギーについて
					① 国(環境省)は、公共施設での太陽光発電パネル設置を推進するとし、調査費補助の計画があると聞いている。その具体的な内容、取り組みを行うのか。
					② 魚津市の小水力発電所新設計画状況はどうか。
					③ 県は、魚津市に地熱発電の可能性があるとしている。魚津市では、地熱発電事業を進めることができるのか。
					4 重点支援地方交付金について
① 国は2023年度補正予算重点支援地方交付金を自治体に交付している。魚津市の交付金額と繰越額の有無はどうか。					
② 魚津市における事業内容はどうか。					
③ 魚津市は、交付金を活用して学校給食値上げ分負担する施策事業を行っていた。その施策事業の再開の考えはどうか。					

魚津市議会 令和6年6月定例会

2024/6/13、6/14

日	順番	番号	質問者	答 弁 者		
6 月 14 日	個別 11	16	越川 隆文 (個別) 【一括質疑】	田中 選挙管理委員会事務局長	1	投票率を上げるために何をなすべきか。
						① 先の選挙の投票率についてどのような評価をされるか。
						② 投票率を上げるためにどのような改革が必要か。
						③ 選挙公報は候補者の考えを伝える大切な媒体だと考える。魚津市では新聞折込を採用している。条例の示す通り各戸配布する考えはないか。
						④ 選挙ビラの配布について、印刷費の公費負担だけでは、配布まで賄えない。これこそ新聞折込などの経費を公費負担し条例化すればどうか。
				広田 防災危機管理統括監	2	自主防災組織について
						① 能登半島地震の教訓がどのように自主防災組織に反映されているか。
						② 各町内の自主防災担当者すべてに、防災士の資格取得をお願いし、取得に対して講習会を開くなど支援し、取得に対する経費を市で負担する考えはないか。
				市長 村椿晃 君	3	企業献金について
						① 企業献金についてどのようにとらえているか。
						② いわゆる裏金の問題についてどのような見解を持っているか。
						③ 市税の徴収に影響はないか。